

第2回セーフティプロモーション学会学術大会日程概要

- 日程：平成20年10月10日（金）・11日（土）
- 開催場所：東京都老人総合研究所 養育院記念講堂

◆ 第1目（10月10日）

- 13：00～ 受付開始（東京都老人総合研究所／養育院記念講堂）
- 14：00～ 開会（大会長挨拶）
- 14：05～16：35 一般口演
座長：木村みさか（京都府立医科大学）、今井博之（吉祥院こども診療所）
- 16：40～17：30 ポスター発表
座長：八田直哉（京都府建設交通部）、山内 勇（亀岡市企画管理部）
- 17：45～19：45 セーフコミュニティネットワーク情報交換会
（板橋グリーンホール 7F）

◆ 第2目（10月11日）

- 9：00～ 受付開始
- 9：30～9：50 大会長講演 「高齢期における事故予防の重要性」
演者：鈴木隆雄（東京都老人総合研究所）
座長：衛藤 隆（東京大学大学院）
- 10：00～10：40 基調講演（1）「アジアの SP/SC」
演者：L.ミラン（WHO 西太平洋事務局部長）
座長：渡邊能行（京都府立医科大学大学院）
- 10：50～11：30 基調講演（2）「政府における道路交通安全、自殺予防の取組」
演者：高橋広幸（前内閣府政策統括官付参事官 交通安全・自殺対策担当）
座長：石附 弘（国際交通安全学会）
- 11：30～12：00 総会
- 12：00～13：00 休憩
- 13：00～14：45 シンポジウム（1）
「科学的根拠に基づくセーフティプロモーション」
シンポジスト：藤田大輔、牧川方昭、山中龍宏、横田昇平
座長：衛藤 隆（東京大学大学院）、武藤孝司（獨協医科大学）
- 15：00～16：45 シンポジウム（2）
「セーフコミュニティの着実な取り組みを目指して」
シンポジスト：新井山洋子、倉持隆雄、山内 勇
座長：石附 弘（国際交通安全学会）、反町吉秀（青森県上十三保健所）
- 16：45 閉会

10月10日(金) 14:05 ~ 16:40

一般口演 (発表10分、質疑5分)

座長: 木村みさか (O-1~O-5)、今井博之 (O-6~O-10)

	演者	所属	演題
O-1	いしばし ゆうこ 石橋 優子	神奈川県厚木市 福祉部児童福祉課児童虐待・DV担当課長	DV, 児童虐待に対するセーフティプロモーションの取組み—「ワンストップ協働」体制確立のプロセスと課題—
O-2	なすした じゅん 奈須下 淳	青森県健康福祉部健康福祉政策課	青森県における子どもの事故・外傷予防の取組について
O-3	いちのへえ くみ 一戸恵久美	青森県上十三保健所 健康増進課	青森県上十三地域における外因死の記述疫学的分析
O-4	あさの ともみ 浅野 智美	仙台市太白区保健福祉センター家庭健康課	乳幼児事故防止に向けての取組み—子どもが安心して遊べる環境づくりを目指して—
O-5	にしおか のぶき 西岡 伸紀	兵庫教育大学 臨床・健康教育学系	小学生の防犯能力の評価方法に関する研究; 誘拐防止を中心とした先行研究の分析
O-6	たかしま ともこ 高島 智子	産業技術総合研究所 デジタルヒューマン研究センター	携帯メールによる子どもの事故予防情報提供に向けた母親の情報に対する意識調査
O-7	やまなか たつひろ 山中 龍宏	CIPEC、緑園こどもクリニック	「モノ・環境・ヒト」の包括的視点から進める傷害予防— こどもの傷害予防工学カウンシルの取組み —
O-8	かけふだ いつみ 掛札 逸美	産業技術総合研究所 デジタルヒューマン研究センター、CIPEC	医療機関における傷害サーベイランス普及に向けて— メッセージ・コンテンツの評価 —
O-9	まえかわ よしふみ 前川 佳史	東京都老人総合研究所 福祉と生活ケア研究チーム	ミストサウナ使用による高齢者向け入浴方法の検討
O-10	こしば ひさこ 小柴 久子	山口女性サポートネットワーク	高齢期における DV 被害者支援の課題

10月10日(金) 16:40～17:30

ポスター発表 (発表5分、質疑3分)

座長：八田直哉 (P-1～P-5)、山内 勇 (P-6～O-12)

	演者	所属	演題
P-1	きむら 木村みさか	京都府立医科大学医学部 看護学科	京都府内の高等学校における学校管理下事故災害の実態(昭和53年～平成18年の資料から)
P-2	ますもと たえこ 栴本 妙子	明治国際医療大学看護学部	小学校における骨折事故発生要因の検討
P-3	ふくだ ひでき 福田 英輝	長崎大学医歯薬学総合研究 科口腔保健学	乳幼児における口腔領域外傷の発生状況
P-4	かたやま ちえ 片山 千栄	(独)農研機構農村工学研究 所 農村計画部	中山間農業地域における畦畔の草刈作業と安全に関する実態と地域の住民への量的調査から
P-5	おかやま やすこ 岡山 寧子	京都府立医科大学医学部 看護学科	高齢者における熱中症予防のための対処方法の検討～熱中症既往のない高齢者の夏季における飲水行動の特徴～
P-6	やまだ のりこ 山田 典子	青森県立保健大学	セーフティプロモーション(SP)活動による住民参加のきっかけと意識形成過程
P-7	ならお かけいこ 奈良岡恵子	青森県立保健大学	SP活動における目的意識形成過程～黎明期の組織活動における参加者が認識した役割～
P-8	かわうち きえ 川内 規会	青森県立保健大学	SP/SC活動に取り組んだ関係者の目的意識形成過程～“やりがい”と行動変容～
P-9	みつや めぐみ 三津谷 恵	青森県立保健大学	SC活動に取り組み始めた住民が抱いた思い～黎明期に認識された課題～
P-10	やまだ まさし 山田 真司	青森県立保健大学	SC活動に見られる住民間の目的意識形成過程～交通の安全を脅かす要因～
P-11	リボウイツツ よし子	青森県立保健大学	SC活動に見られる住民間の目的意識形成過程～自治会住民の自然災害への備え～
P-12	とよた かおり 豊田佳緒里	介護老人保健施設とわだ	SC活動に見られる住民間の目的意識形成過程～地域における“つながり”とは～